

三菱 タクト用 ロスナイ(天井埋込形(インテリアタイプ))(フラットインテリアパネル)
形名

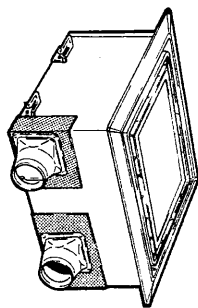
VL-120ZA(雑ガスセンサー付自動運転タイプ)

取扱説明書

お客さま用

もくじ

安全のために必ず守ること	ページ
特長	1~2
各部のなまえとはたらき	3
使いかた	4
お手入れのしかた	5~7
修理を依頼される前に	7~9
アフターサービス	10
仕様	11



正しく安全にお使いいただくためにこの説明書を必ずお読みください。
なお、ご使用前の前に「安全のために必ず守ること」を確認して、正しく安全にお使いください。

お客さま自身では取付けないでください。(安全や機能の確保ができません)

安全のために必ず守ること

●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を△警告・△注意の表示で区分して説明しています。

△警告 誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの	△注意 誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家具などの損傷に結びつくもの
● 図記号の意味は、次のとおりになっています。	
○ 禁止	○ 分解禁止
○ 水場での使用禁止	● 指示に従い必ず行う

△警告	
○	● 交流100V以外では使用しないでください。 (△火災や感電の原因になります)
○	● 可燃性ガスが漏れた場合はロスナイのスイッチを入・切しないでください。 (電気接点の火花により爆発する原因になります)
○	● この製品は計測法に基づき計測器ではありませんで、酸欠防止や可燃性ガスなどの検知装置として使用しないでください。 (室内が酸欠状態になったり、火災の原因になります)
○	● どのような場合でも改造はしないでください。分解・修理は修理技術者以外の人は行わないでください。 (△火災・感電・けがの原因となります)
○	● 製品を水につけたり、水をかけたりしないでください。 (△火災や感電の恐れがあります)
●	● お手入れの際は必ず分電盤ブレーカーを切ってから行ってください。 (感電やけがをすることがあります)
	● 異常時(こげ臭い等)は、運転を停止して分電盤ブレーカーを切ってお買上げの販売店または当社のお客さま相談窓口にご相談ください。 (異常のまま運転を続けると故障や感電・火災等の原因になります)

△注意	
○	● ロスナイの風が直接あたるところに燃焼機器を置かないでください。 (不完全燃焼による事故の原因になります)
●	● 長期間ご使用にならないときは、必ず分電盤ブレーカーを切ってください。 (絶縁劣化による感電や漏電・火災の原因になります)
	● お手入れ後の部品の取付けは確実に行ってください。 (落下によりけがをすることがあります)
	● お手入れの際は手袋を着用して行ってください。 (けがをすることがあります)

特長

住宅とロスナイ

今の住宅は気密性が良く、冷暖房効果・しゃ音効果が高いというメリットがあります。その反面、換気不足による室内空気の汚染・結露の発生など健康を害したり、壁・天井の汚れのもとになるカビ・ダニの発生につながります。





そこでロスナイによる換気が必要になります。

ロスナイは………きれいな空気を室温に近づけながら室内に給気するとともに、汚れた空気を室外に排気します。

主な特長

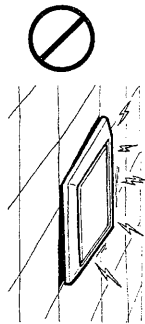
- 1 新鮮空気**
強制同時給排なので、強制同時給排機能によってきれいな外気を取り入れながら汚れた空気を排出します。だから室内の空気は新鮮です。
- 2 快適温度**
ロスナイエレメントの働きにより外気を室温に近づけて給気しますので、暖かさ・涼しさを保ちながら換気します。
- 3 省工ネ**
熱ロスが少ないから室内の暖かさ・涼しさを保ちながら換気ができるので、冷暖房時の熱ロスが少なく冷暖房費も節約できます。
- 4 防音効果**
特殊構造により室外騒音の侵入を防ぎ、室内音の音もれを押えます。
"音もれ"が心配だった住宅・店舗に最適です。

● 図記号の意味は、次のとおりになっています。

	禁止		水場での使用禁止
	分解禁止		指示に従い必ず行う

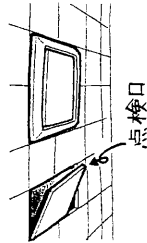
お願い

確実に取付けられていますか？



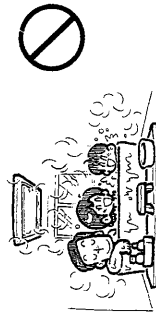
振動・異常音の原因になります。

点検口はありますか？



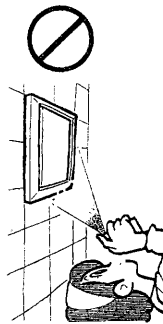
ダクト接続部の点検に便利です。

高温・多湿の場所に取付けられていませんか？



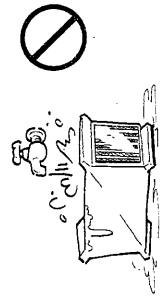
製品の變形・モーター焼損の原因になります。

● スプレー(殺虫用、整髪用、掃除用)を直接かけない。



パネルなどが変質・破損する原因になります。

● ロスナイエレメントを水洗いしない。



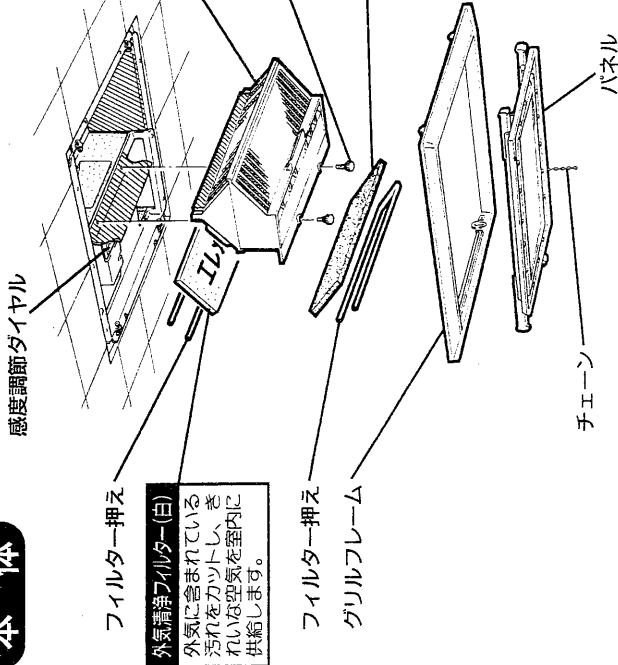
紙製ですので使用できなくなります。

取付けに関して確認してください

使いかた

各部のなまえとはたらき

本体



ロスナイエレメント
運転中に給気と排気の間で熱交換します。

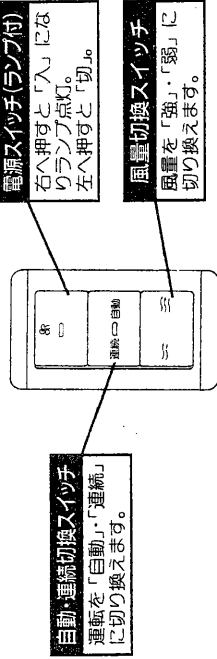
ツマミネジ
エレメントカバーを固定します。

エアフィルター(黒)
排気に含まれるほこりからロスナイエレメントを守ります。

コントロールスイッチ

このロスナイの運転にはコントロールスイッチが必要です。取付位置をご確認ください。

システム部材P-1600SWLAの場合



※他のスイッチが使われている場合は操作方法がわからない場合は販売店にご相談ください。

使いかた

この製品はシステム部材のコントロールスイッチ(P-1600SWLA, P-1600SLAe)により、自動運転と連続運転をすることができます。

自動運転とはセンサーが空気の汚れを検知して自動的に運転を開始し汚れを排出します。汚れを検知しなくなってから、さらに約10分間運転し続け室内に残った汚れを排出します。

■センサーが検知する汚れと検知しない汚れは、下表の通りです。

センサーが検知する汚れ	センサーが検知しない汚れ
タバコの煙、蚊取り線香、各種スプレー都市ガス、LPガス、一酸化炭素シンナー、カンリン、アルコール	二酸化炭素(炭酸ガス)砂や綿ボコリ油塵 におい

●新築時など、建材から発生するガスを検知し運転することがあります。



警告

●この製品は計測法に基づく計測器ではありませんので、酸欠防止や可燃性ガスなどの検知装置として使用しないでください。
(室内が酸欠状態になったり、火災の原因になります)

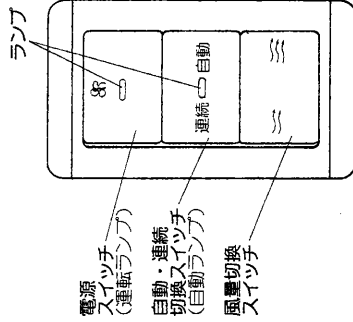
連続運転の場合

- 1 電源スイッチを入れます。運転ランプが点灯します。
- 2 自動・連続切換スイッチを「連続」にします。
- 3 風量切換スイッチを「強」または「弱」にします。
- 4 運転開始します。
- 5 電源スイッチを左へ押すと運転ランプが消灯し、運転停止します。

自動運転の場合

- 1 電源スイッチを入れます。
- 2 自動・連続切換スイッチを「自動」にします。
自動ランプが点灯します。
- 3 風量切換スイッチを「強」または「弱」にします。
- 4 センサーが空気の汚れを検知しますと運転を開始し、運転ランプが点灯します。
(このとき、ロスナイ本体のランプ(検知確認ランプ)も点灯。)
- 5 空気の汚れを検知しなくなると約10分間運転し、その後運転停止、運転ランプが消灯します。
自動ランプは点灯したまま空気の汚れを監視します。

コントロールスイッチ
(P-1600SWLAの場合)



メモ

●使用初期にロスナイエレメントの紙のにおいが出る場合がありますが異常や有害ではありません。

使いかた っつき

上手な使いかた

高気密・高断熱化の進んだ現代の住宅では、新鮮な空気が不足しがちです。ロスナイの付いている部屋は常に換気することをおすすめします。

- 1 冷暖房や除湿を行っている部屋(閉め切りがちな部屋)では熱交換をするロスナイの運転が換気に効果的です。
- 2 人数が増えたり、タバコを吸ったときには「強」運転をしてください。
- 3 部屋の空気がきれいになり始めたら「弱」運転をしてください。

お手入れのしかた

ロスナイの機能を長く維持していただくために、エアフィルター・外気清浄フィルター・ロスナイエレメントに付着したごみ、ほこりを定期的に清掃してください。

■お手入れの際は足元が不安定な状態で部品の着脱を行わないでください。

警告 !	●お手入れの際は必ず分電盤ブレーカーを切ってから行ってください。(感電やけがをすることがあります)
注意 !	●お手入れの際は手袋を着用して行ってください。(けがをすることがあります)

各部品の取りはずしかた

1

パネル
パネルを少し押し上げながら矢印(名板)の方向に押しグリルフレームから取りはずします。

お願い

- チェーンが取付けてありますので落下の恐れはありますが十分注意してパネルを取りはずしてください。

2

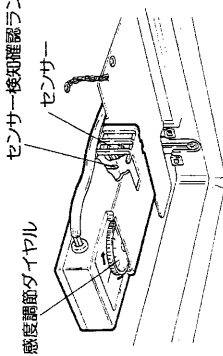
ロスナイエレメント

お願い

- 取りはずしたツマミネジは後でロスナイエレメントを固定するために使用します。無くさないよう保管してください。

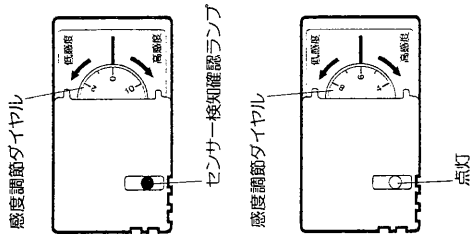
感度調節のしかた

(季節によりセンサーの感度変化します。年に3~4回調節が必要です。)



感度調節の際、ハネには絶対に手などを触れないでください。部屋の空気がきれいなときにセットしてください。

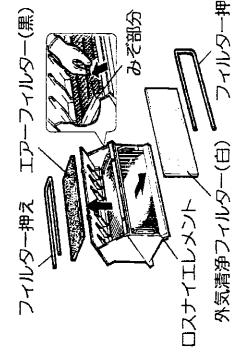
1. コントロールスイッチを「入」と「自動」にしてください。
2. 感度調節ダイヤルを「0」にしてセンサー検知確認ランプが消灯するまでお待ちください。(消灯後約10分間ロスナイは運転します。ハネには絶対に手などをふれないでください。)
3. 感度調節ダイヤルを「0」から右へゆつくり回してセンサー検知確認ランプが点灯するのを確認してください。
4. 次に左へゆつくり回して消灯する位置をみつめてください。
5. その位置より「1/4回」くらい左へ回して低感度側にセットしてください。
(図の中の目盛りの位置は参考であり、使用場所によって数値が異なります)
6. 自動運転動作を確認するにはライターのガス(点滅しない状態)をセンサーに向かって約2~3秒間吹きつける。センサー検知確認ランプが点灯して5~10秒後にロスナイが運転し始めます。
前項に示したセット方法は、標準セット方法ですので、低感度にする場合は「左」へ回し、高感度にする場合は「右」へ回して微調整してください。



自動運転の場合のお願い

- 電源スイッチを「入」にしたときや、自動・連続切換スイッチを「連続」から「自動」にしたとき、また停電があったときに、センサーの予熱のため空気がきれいな状態でも12分~13分ロスナイが運転する場合があります。
- 室外空気がロスナイの給排気口から室内に入っている場合は、室内空気が汚れていても運転しない場合があります。

お手入れのしかた っつき

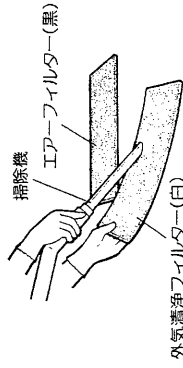


3

エアークリアフィルター・外気清浄フィルター
フィルター押さえをつまんでみぞ部分からはずし、エアークリアフィルター(黒)・外気清浄フィルター(白)をロスナイエレメントからはずします。

エアークリアフィルター・外気清浄フィルターの清掃 ……6か月に1回以上

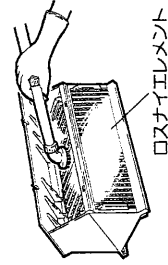
- 軽く手でただたくかまたは、掃除機でほこりを吸取ってください。
- 汚れのひどい場合は、水または、ぬるま湯に中性洗剤を溶かして押し洗いをし、よく乾かしてください。
- 外気清浄フィルターは押し洗い回数5～6回を目安にシステム部材の交換用フィルター(P-30F)と交換してください。



お願い

- 熱湯で洗ったり、もみ洗いは絶対におやめください。
- 押し洗いをした場合は、よく乾かして十分に水気を取ってください。
- 火にあぶることは絶対に行わないでください。
- フィルターを入れ忘れないでください。

ロスナイエレメントの清掃 ……6か月に1回以上



- 掃除機で表面のごみ・ほこりを吸取ってください。掃除機のノズルは長いはけ付きのものを軽く当てて清掃してください。

水洗禁止

お願い

- ロスナイエレメントに水、熱湯、薬品、揮発性の溶剤などをかけないでください。
- ロスナイエレメントを火に近づけないでください。
- 針金、ドライバー、掃除機の硬いノズルなどをロスナイエレメントに強く当てないでください。

お手入れのしかた っつき

グリルフレーム・パネルの清掃

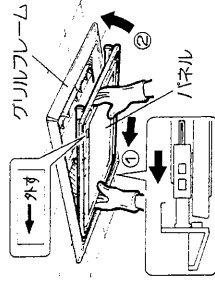
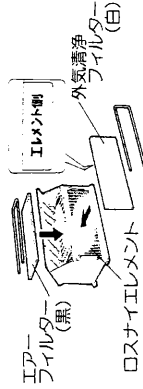
- グリルフレーム・パネルが汚れてきましたら、中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸した布を固くしぼって拭いてください。洗剤が残らないようきれいな布で拭き取ってください。

お願い

- パネル裏側の段ボールは水に濡らさないでください。
- お手入れに下記の溶剤等を使用しますと変質・変色する原因になります。(シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、アルカリ洗剤、化学ぞうきんの薬剤)

お手入れ後の組立てと確認

⚠注意 ！ 部品の取付けは確実に行ってください。(落下による怪我を予防するため)



取付けは取りはずしと逆の順序で行ってください。

1. エアークリアフィルターは「フロ」の刻印側、外気清浄フィルターは「シロ」の刻印側に取付けてください。(刻印はロスナイエレメントにあります)
2. 外気清浄フィルターは「エレメント側」の表示がロスナイエレメント側になるよう取付けます。
3. パネルは「←外す」の表示がエレメント側にくるようにして左側を押しはめ込み、右側をはめ込みます。チエーンをはずした場合は必ず元の位置に取付けます。

組立が終わりましたら次の確認をしてください。

1. チエーンとパネルが確実に取付けられていますか。
2. 異常な音が出ていませんか。(必ず運転を確認)
3. 風は正常に出ていますか。(確認してください)

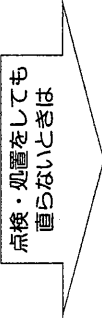
修理を依頼される前に

自動運転にセットされていて換気扇が運転しないとき、または運転が止まらないときは次のことから確認してください。

現象	原因	処置
自動ランプが点灯していない。	元電源が切られていませんか。 電源スイッチは「切」になっていませんか。 調整ダイヤルが低感度側(左)に回りすぎていませんか。	元電源を入れてください。 「入」にしてください。 調整ダイヤルを高感度側(右)へ少し回してください。
自動ランプは点灯している。	ロスの下部近くにセンサーの検知を防げる障害物がありますか。 センサー検知確認ランプが点灯した直後ではありませんか。 自動・連続切換スイッチが「連続」になっていませんか。 調整ダイヤルが高感度側(右)に回りすぎていませんか。	センサーが正常に検知できるように移動してください。 5~10秒後にロスナイが運転されますので、そのまま使用してください。 「自動」にしてください。 調整ダイヤルを高感度側(左)へ少し回してください。
室内の空気はきれいな状態である。	自動・連続切換スイッチを「連続」から「自動」または「切」に戻していませんか。 室内の空気がきれいになってから約10分間ロスナイの運転が続けられます。	12~13分後にロスナイの運転が停止します。そのままご使用ください。 故障ではありませんのでそのまま使用してください。

お願い

● センサーの感度は気温によっても多少影響を受けます。季節の変わり目には感度調節を行ってください。



電源を切って必ず販売店に点検・修理をご依頼ください。
費用については販売店とご相談ください。

アフターサービス

三菱 [タクト用] ロスナイのアフターサービスは、お買上げの販売店(専門の工事店)へお申し付けください。なお、おわかりにならないときは、三菱電機お客さま相談窓口一覽表(取扱説明書同封)のお近くの相談窓口にお問い合わせください。

■補修用性能部品の最低保有期間 ●ロスナイは換気扇に準じます。

換気扇の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後6年です。
この期間は通商産業省の指導によるものです。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

仕様

形名	電圧 (V)	周波数 (Hz)	ハッチ	消費電力 (W)	風量 (m³/h)	温度変動率 (%)	騒音 (dB)	質量 (kg)
VL-120ZA	100	50	強	42	125	70	38	11.3
			弱	20	80	75		
		60	強	48	145	68		
			弱	21	70	77		

上記値は、JIS規格(JIS C 9603)に基づいて測定した値です。特に騒音値は、お部屋の構造によって上記値より高くなる場合があります。

愛情点検



ご使用の際
このようなのは
ありませんか。

● スイッチを入れても運転しない。
● 運転中に異常音や振動がする。
● こげ臭いにおいがする。

☆長年で使用のロスナイの点検を!

換気扇の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後6年です。

初期や異音防止のため、電圧を切って必ず販売店にご連絡ください。修理に要する費用は販売店にご相談ください。

お客さまメモ
サービスを確認されるごとき便利です。

形名	VL-120ZA
お買上げ年月日	年 月 日
お買上げ店名 (住所) (電話番号)	

この製品には地球資源保護の一環として再資源化ができるように主なプラスチック部品に材質名を表示しています。
(材質名は主材料にISO規定の略号を使用。)